

平成30年度「学校評価アンケート」集計結果(教職員)

問	質問内容	今年度	昨年度
問1	分掌は組織的・有効的に機能している。	2.6	2.6
問2	衛生的な労働環境や協働的な人間関係等望ましい職場環境が整っている。	2.9	2.6
問3	各種通信の発行や学校HP等による本校の情報発信は適切である。	2.8	3.0
問4	PTA活動など保護者と教職員が相互に交流し、協働する機会は充実している。	3.0	3.0
問5	武者まつりへの参加など、生徒や教職員が積極的に地域への役割を果たす機会は充実している。	3.3	3.2
問6	教育公務員としての意識を高揚し、服務規律の徹底に向け組織的に取り組んでいる。	3.3	3.3
問7	教職員の資質・能力の向上に努めている。	3.0	3.2
問8	3コース制を柱とする本校の教育課程は生徒の個性伸長や進路実現に有効に機能している。	2.7	2.5
問9	授業改善や生徒の学力・学習意欲の向上に向け、積極的に取り組んでいる。	3.0	3.1
問10	成績不振者や学習を苦手とする生徒への指導・支援は適切かつ有効に行われている。	3.2	3.0
問11	講義型授業のみに終始することなく、主体的・協働的な学習活動が適度に行われている。	3.0	3.2
問12	公開授業週間などを通じて、教員相互が積極的に研修を深め、授業改善に努めている。	2.4	2.5
問13	ペーパーテストの結果のみに依拠しない、観点別による指導と評価の一体化が図られている	2.8	2.8
問14	特別支援を必要とする生徒への指導体制が適切に整備されている。	3.1	2.8
問15	本校の総合学習は目標（生徒の育てたい資質や能力）が明確であり、その内容も適切である	3.0	2.8
問16	基本的生活習慣の確立や校則やマナー遵守に対し、粘り強く指導にあたっている。	2.9	3.2
問17	魅力ある生徒会行事の実施に向け適切に企画・運営されている。	3.1	2.9
問18	カウンセリングや教育相談体制が適切に整備されている。	3.3	3.2
問19	週番活動等は挨拶の励行や校内の環境美化に有効に機能している。	3.0	2.9
問20	いじめに対する対応や、未然防止に向けた取組は適切かつ有効的に行われている。	3.1	3.2
問21	交通安全・犯罪等の未然防止に係わる取組は適切かつ有効的に行われている。	3.2	3.3
問22	保健だよりや性に関する講座など生徒の健康管理に係わる取組は適切かつ有効的に行われている。	3.4	3.6
問23	避難訓練など防災に係わる取組は適切かつ有効的に行われている。	3.1	3.2
問24	「危機管理マニュアル」に基づいた危機管理やや対応は適切に行われている。	2.9	2.9
問25	本校の進学講習や模擬試験は適切かつ有効的に行われている。	3.2	3.2
問26	大学見学やインターンシップなど本校のキャリア教育は計画的かつ組織的に行われている。	3.1	3.0
問27	進路だよりの発行や保護者向け進路講演会などを通じた進路に関する情報提供は適切である	3.1	3.2
問28	生徒や保護者との個別面談は適切かつ有効的に行われている。	3.0	3.2
問29	本校のキャリア教育に向けた教職員の研修や共通理解を図る機会は充実している。	2.7	3.3
計		2.8	3.0

(そう思う…4点,どちらかといえばそう思う…3点,どちらかといえばそう思わない…2点, そう思わない…1点とした平均点)